

講習の名称：見方・考え方を働かせて資質・能力を育成する理科の授業づくり
担当講師：栗原 淳一（教育学部准教授）
講習開講日：令和2年12月13日（日）
時間数：6時間

主な受講対象者：理科授業づくりに関心のある小学校教諭
理科を担当する中学校教諭

キーワード：指導方法、問題解決の過程、探究の過程、思考力・判断力・表現力、
見方・考え方

講習の概要：

子どもたちが主体的に「見方・考え方」を働かせて思考・表現する理科授業をどのようにデザインし、どのような指導を行うことで実現できるのかを、最新の理科教育学研究の成果を踏まえて講義します。また、子どもたちが使用するワークシートへの記入や簡単な観察・実験を行い、授業デザイン等についての意見交換・討論を通して、学びを深めていきます。

講習の展開：

- 第1時限 問題解決（探究）の過程と思考力・判断力・表現力育成との関係
- 第2時限 見方・考え方を働かせる学習とその指導①
（問題を見いだす場面、仮説を設定する場面）
- 第3時限 見方・考え方を働かせる学習とその指導②
（実験計画を立案する場面、考察・結論を導く場面）
- 第4時限 授業デザイン・指導方法の再考

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：

学校で使用している理科の教科書を持参ください（用意できない場合は結構です）。

授業の形式：

講義・演習形式（可能であれば、一部グループワークを取り入れる）。

履修認定試験：

論述形式の筆記試験（当日配付されるテキストや資料、ノートの持込可）。

講義を通して受講者が理科の授業づくりに関して、どのように考察を深めたのかを確認する。

テキスト・参考文献：

・当日、テキストと資料を配付します。

<参考図書>

- (1) 『資質・能力の育成を目指す！子どもが思考し表現する理科の授業づくり』
無藤隆・栗原淳一 編著，ななみ書房
- (2) 『探究する資質能力を育成する理科教育』小林辰至 編著，大学教育出版
- (3) はばたく群馬の指導プラン
- (4) はばたく群馬の指導プランⅡ